

## 学校法人昭和学院 平成 27 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

### 1. 特記事項の概要

1940 (昭和 15) 年に創立された本学院は、本年 1 月をもって創立 76 周年を迎えた。創立にあたり掲げた建学の精神「明敏謙讓」は、いつの時代にあっても不易のものである。

これまでに本学院を巣立っていった 4 万人余の卒業生は、実社会で活躍している。今後も、本学院は、建学の精神に基づく人間性豊かな人材の育成を推進し、さらなる飛躍を期していく。

以下に平成 27 年度に実施した特記すべき事業を記す。

<特記事項>

#### (1) 昭和学院短期大学

- ・第三者評価「適格」認定校として、教育の質の向上を一層図るべく、独自の自己点検・自己評価を実施
- ・学修成果の見直しを検討。「ディプロマ・ポリシーに基づいた学修成果の見直し」「ルーブリックを活用した授業設計と評価基準の作成」「シラバスの見直し」などを行う。
- ・菅沼恵子学長就任 (2 月)。本学教育方針として「グローバル化時代に活躍できるスペシャリスト」の養成を掲げる。また、学校運営上の最優先課題を「定員の確保」とする。

#### (2) 昭和学院高等学校

- ・臨時入学定員の受け入れ (40 名増、320 名→360 名) を平成 27 年度も引き続き実施
- ・学習意欲・学力の向上  
習熟度別指導・個別指導・補習講座  
教科研究会の充実
- ・希望進路に適した指導  
特進クラスの指導強化  
進路ガイダンスの充実 (講演会 模擬授業 オープンキャンパス)
- ・心豊かな人間の育成  
学年会の充実  
ホームルーム活動、道徳における指導の研修
- ・部活動等の充実  
部活動と学業の両立 試験前の課外活動の中止
- ・環境美化の充実

清掃作業のきめ細かな指導。公共物愛護

(3) 昭和学院秀英高等学校

- ・臨時入学定員増の受け入れ（40名増、240名→280名）  
平成28年度も引き続き実施
- ・進学実績向上のための授業の充実と補習・講習の徹底  
質の高い授業の実践  
各教科研修の充実  
補習講習の徹底
- ・豊かな心の人間づくり  
LHR活動の充実  
規範意識の向上
- ・学習環境の整備と校内美化  
塵ひとつない環境づくり  
清掃の徹底  
教職員手づくりの環境整備

(4) 昭和学院中学校

- ・インターネットを利用したネット出願入試の実施
- ・学習意欲・学力の向上  
教科研究会の充実 中学では理科・社会の指導を強化
- ・心豊かな人間の育成  
家庭との連会 出席奨励
- ・部活動等の充実  
部活動と学業の両立 試験前の課外活動の中止
- ・環境美化の充実  
清掃作業のきめ細かな指導。公共物愛護

(5) 昭和学院秀英中学校

- ・学力の向上  
英数国を中心とした基礎学力の徹底  
質の高い授業の実践  
各教科研究の充実  
補習・講習の徹底
- ・正しい生活態度の確立  
道徳教育の充実  
ルール、マナー等規範意識の向上
- ・学習環境の整備と校内美化  
塵ひとつない環境づくり  
清掃の徹底

## 教職員手づくりの環境整備

### (6) 昭和学院小学校

- ・ IT 機器の充実と IT 機器を効果的に使った授業の研修
- ・ 英語教育の促進
  - ・ 全学年週 3 時間、少人数で行う
  - ・ 英語科専科教員雇用（英語専科 4 名、内 1 名は非常勤）
  - ・ 5 年生で留学生との交流の充実
  - ・ 6 年生で米国大学生とのサマーキャンプ 2 泊 3 日の充実
  - ・ 3~6 年生でオーストラリア語学研修の充実（9 日間）
- ・ 2 階、3 階テラスとその前のオープンスペース計 4 ヶ所を「多目的教室」として整備
- ・ 平成 27 年度私立学校施設整備費補助金（私立学校教育研究装置等施設整備費（私立高等学校施設高機能化整備費））
- ・ 理科教育設備整備（平成 27 年度理科教育設備整備費等補助金）
- ・ 就労している保護者支援のため学童保育を実施

### (7) 昭和学院幼稚園

- ・ 英語学習他各種学習の充実
  - ・ 預かり保育の充実、利用者増加に伴う教員の補充
  - ・ 小学校との連携
  - ・ 募集活動の充実
    - ホームページの更新
    - 入園案内／募集要項などの作成
  - ・ 教育用教材・備品の整備
  - ・ 課外教室の充実
    - 新規開講—親子ピラティス
- ・ 未就園児教室定員増加による保育内容の見直し

## 2. 平成 27 年度生徒・学生等数の状況

(単位：人)

学校名	総定員	在学者数 (定員充足率)	入学定員	入学者数 (定員充足率)	H. 28 入学者数
昭和学院 短期大学	330	335 (101.5%)	170	178 (104.7%)	153 (90%)
昭和学院 高等学校	1,080	1,183 (109.5%)	360	430 (119.5%)	420 (116.7%)
昭和学院 中学校	432	365 (84.5%)	144	135 (93.8%)	104 (72.2%)

昭和学院 秀英 高等学校	840	952 (113.3%)	280	311 (111.1%)	310 (110.7%)
昭和学院 秀英 中学校	480	548 (114.2%)	160	179 (111.9%)	182 (113.8%)
昭和学院 小学校	480	472 (98.3%)	80	80 (100%)	86 (107.5%)
昭和学院 幼稚園	180	176 (97.8%)	60	60 (100%)	70 (116.7%)
合計	3,822	4,031 (105.5%)	1,254	1,373 (109.4%)	1,325 (105.7%)

### 3. 校舎・備品等の整備事業

主な校舎等の改修及び備品の購入

学校名	事業名	事業内容
昭和学院 短期大学	全学規模でのクリッカーシステム導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTを活用した教育の質の向上を目的として、学生全員にクリッカーのレスポンス機を貸与し、クリッカーを活用した授業展開・出席管理が可能となるシステムを導入。</li> <li>私立大学等教育研究活性化設備整備事業補助金の対象事業</li> <li>事業費額: 11,024千円</li> <li>補助金額: 9,829千円</li> </ul>
	体育館特定天井撤去工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校施設における非構造部材の耐震対策として体育館等の天井落下防止対策。本学体育館は築後30年以上経過しており大規模地震により落下の恐れのある天井を撤去。</li> </ul>
	ガスヒートポンプエアコン更新工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガスヒートポンプエアコンが耐久年数を超えたことから、本館・特別館の機器を一括取替。</li> </ul>
	本館1階から3階廊下側外内壁改修工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>経年劣化により、外内壁に生じた亀裂の修復。</li> </ul>
	特別館外部非常口用階段設置工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別館を利用する学生の災害時における避難用非常口として外階段を新設。</li> </ul>

<p>昭和学院 高等学校 中学校</p>	<p>教育用備品の整備</p> <p>教学館の整備</p> <p>大町・奉免グラウンド グラウンドの整備工事</p> <p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校普通教室机・椅子の整備</li> <li>・ 情報教室2パソコン整備</li> <li>・ 学院紹介ビデオの全面更新</li> <li>・ 新任講師用什器購入</li> <li>・ 学院サーバ更新・教職員用PC購入</li> <li>・ 図書館閲覧椅子の整備</li> <li>・ 寮監室の内装改修</li> <li>・ 厨房機器設置</li> <li>・ 硬式野球場内野整備・天井ネット補修</li> <li>・ 奉免サッカー場の投光器増設</li> <li>・ 大町グラウンドの男子トイレ・排水ポンプ補修</li> <li>・ 浄水冷水器の購入</li> <li>・ 校舎正面玄関インターロッキング改修</li> </ul>
<p>昭和学院秀英 高等学校 中学校</p>	<p>第一体育館の整備</p> <p>小講堂棟の整備</p> <p>校舎の整備</p> <p>校地、体育施設の整備</p> <p>装置入替、設置</p>	<p>天井落下防止工事（耐震工事）</p> <p>床全面張り替え工事</p> <p>雨水漏水防止工事</p> <p>入り口扉交換</p> <p>小講堂入り口扉交換</p> <p>新館汚水ポンプ交換</p> <p>高校棟北側外壁タイル落下防止工事</p> <p>中学校棟屋上漏水防止清掃</p> <p>中・高保健室インターネットLAN交換</p> <p>校地周辺フホホワイトボード設置（新館普通教室前面・進路指導室前廊下）</p> <p>校地周辺フェンス改修工事</p> <p>小グラウンド周辺樹木選定</p> <p>テニスコート一部分補修</p> <p>喫煙所設置工事</p> <p>電源装置（キュービクル）創立以来の装置入替</p> <p>AEDボックス及び担架収納ボックス購入</p> <p>電話交換機交換</p> <p>マイナンバー用耐火書庫購入</p>

昭和学院 小学校	デジタル校務の導入	学籍、出席、成績、新体力テスト、指導要録の管理・保管
	多目的教室の整備	英語、算数の少人数授業、児童委員会、学童保育にて活用する。 総事業費 111,780,000 円 補助金額 35,928,000 円
	教育用備品の購入	多目的教室用机・椅子の購入 楽器の購入
	理科教育設備整備	生物顕微鏡、双眼実態顕微鏡、百葉箱の購入 総事業費 1,864,084 円 補助金額 932,000 円
昭和学院 幼稚園	園舎・備品などの整備事業	平成 27 年度「幼児教育の質の向上のための環境整備等事業」 事業費用 2,000,000 円 補助金額 666,000 円 ままごとハウス、くぎってフェンス パタパタマット、椅子、乾燥棚他  市川市振興費補助金（施設設備費）事業 事業費用 2,166,260 円 補助金額 1,440,000 円 コピー機 ピクチャーレール取付工事 園児用ロッカー 机、椅子

#### 4. 寄附募集事業

私学を取り巻く環境が厳しさを増している中で、「新しい公共」によって支え合う社会の実現に向けて、学校法人への寄附に対する税制が大幅に改善され、文部科学省からは、この制度を活用して寄附金の募集活動を行い、学校の経営基盤の強化に努めるよう指導があった。

このことに従い、本学院は、教育の一層の充実を目的として「昭和学院教育振興資金」の寄附募集活動を実施し、平成 27 年度は全額損金算入という税制上の優遇措置がある法人に対してもご協力をお願いした。